事例No.	1734
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	三重県鈴鹿市

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・EBPM ・組織改革

事例種類	経営戦略

事例内容・タイトル

上下水道事業の経営戦略の改定

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【三重県鈴鹿市】
上下水道事業の経営戦略の改定

経営戦略 **水道事業・下水道事業**

三重県鈴鹿市上下水道局経営企画課

● 取組の概要

社会情勢の変化などを反映させ、より実効性を高めるため、経営戦略の改定を行った。

◆総事業費　改定支援委託料　9,790千円、 委員報酬249千円等

◆背景

- 経営戦略の計画期間の中間期を迎えることから、実績や目標の達成度について検証を行う必要があった。
- 検証の結果、経営戦略の策定時から様々な社会情勢の変化があったため、今後の将来予測や投資計画等を見直し、経営戦略を改定することとした。

◆具体的内容

- 第三者から構成される上下水道事業経営審議会での審議を経ることで、検証、計画の見直し並びに料金及び使用料の据え置きについて客観性を確保した。
- 社会情勢の変化への対応や国の施策に呼応した事業の優先度の見直しを行った。

◆効果

- 投資・財政計画の見直しを行ったことで、より収支のバランスをとった健全な経営に向けた事業運営が可能となった。
- 経営戦略の改定に着手したことにより、改めて現状や課題を認識し、経営基盤強化に向けた取組を推進するきっかけとなった。

● 取組のポイント

- 上下水道事業経営審議会に経営の在り方について諮問し、受けた答申に基づいて改定した。
- 学識経験者や地域住民等に上下水道事業経営審議会委員を委嘱することで、次の効果があった。

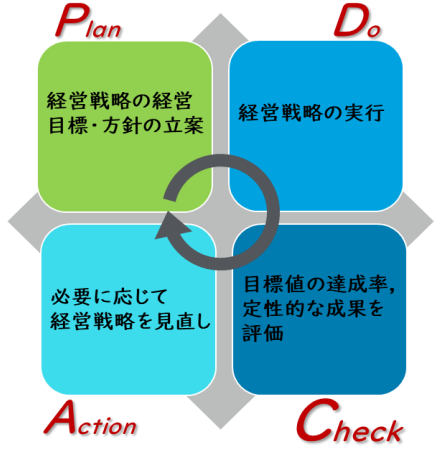
  ① 中間検証及び計画の見直しに係る客観性の確保

  ② より適正かつ効率的な経営の実現に向けた改定内容の検討

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　197,512人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　194.46km^2（令和4年1月1日時点）
- 給水人口　196,732人（令和3年度決算）
- 処理区域内人口　137,649人（令和3年度決算）

経営戦略改定の流れ



● 取組のスケジュール

- 令和3年4月　中間検証及び計画の見直しの検討を開始。
- 令和3年8月～令和4年4月　上下水道事業経営審議会の開催（全4回）。
- 令和4年8月～9月　パブリックコメントの実施。
- 令和4年10月　経営戦略の改定及び公表。

● 今後の展望

- 一層の経営健全化やサービス向上を実現するため、今後は民間活用、広域化及び共同化の実施を検討する。